



olive • heart

香川大学男女共同参画推進室ニュースレター



休日出勤時の託児を実施します

今年度も託児所の空いていない休日出勤日に、お子様をお預かりいたします。ご利用希望の方は、行事ごとの締切日までに、申込用紙を男女共同参画推進室までご提出ください。事務職員の方も利用できます。

(協力：託児ボランティアあゆみ)

詳しくはHPをご覧ください。

【<http://www.kagawa-u.ac.jp/sankaku/>】



	実施行事	会場	お預かり時間※	申込締切
1	推薦入試 11/21(土)	幸町キャンパス 男女共同参画推進室	8:30~18:30	11/16(月)
2	センター試験 (幸町) 1/16(土)	宗教法人薬王寺 経済学部 東向い	7:00~19:00	12/18(金)
3	センター試験 (幸町) 1/17(日)			
4	センター試験 (医学部) 1/16(土)	香川大学あかつき荘 和室(栗林・屋島)	7:00~20:00	12/18(金)
5	センター試験 (医学部) 1/17(日)		7:00~19:00	

※お預かり時間につきましては、多少前後することは可能です。

(他キャンパスでの託児を希望される方で、預かり時間を越える方はご相談下さい。)



目次：

- 休日出勤時の託児について.....1
- 香大っこサポーター養成講座
報告.....2
- オープンキャンパス相談コーナー
報告.....3
- 託児体験実習
報告.....4



香大っこサポーター ってなに??

香大っこサポーターとは、香川大学の教職員や大学院生等の子どもたち「香大っこ」をみんなで育てていくためにお手伝いして下さる学生さんのことです。

サポートは託児を中心にお願ひしており、子どもの預かりボランティアを通して仕事と子育ての両立や育児の大変さを少しでも体験してもらう目的で行っています。

香大っこサポーター 活動の様子



香大っこサポーター養成講座報告書

- ・日 時：平成27年7月8日（水）13:30～16:00
- ・場 所：幸町キャンパス 北8号館2階 821講義室
- ・参加者：17名（男性：4名、女性：13名）
（教育学部：14名、経済学部：2名、法学部：1名）

●13時半～ 説明会

7月8日（水）幸町キャンパスで「香大っこサポーター養成講座」を実施し、17名の学生が出席しました。

まず、コーディネーターの竹田先生から、「ジェンダー」についてやジェンダー・ギャップの国際比較、ワーク・ライフ・バランスと男女共同参画の意義などについてお話がありました。また、香大っこサポーターの主な活動紹介と、活動時の注意事項として、個人情報・秘密の保持および傷害保険の説明がありました。そして、すでに香大っこサポーターとして活躍している、法学部3年生の東君から、香大っこサポーターに登録しようと思ったきっかけや、昨年度の活動状況、困ったこと、楽しかったこと、子どものあやし方で学んだこと等が紹介されました。

今年も、託児ボランティアあゆみの梶ヶ谷真知子さんを講師としてお招きし、ご自身の子育て、託児ボランティア（子育て広場）の紹介、実際に託児を引き受ける場合、お母さんから預かる時の注意点、託児場所に危険箇所がないかチェックし対処すること、子どもの様子を見逃さず、子どもとリズムを合わせることに、全体を見渡せるようにすること等の心得を教えてくださいました。上手にコミュニケーションをとることも必要ということで、受講生同士でコミュニケーションゲームも行いました。そして、新生児の人形におむつや洋服を着せたり、妊婦体験ジャケットを身に付けてみたりと、みんなそれぞれ悪戦苦闘していました。



●14時半～ 模擬託児体験実習

いよいよ、お母さまたちが見守る中で、模擬託児体験実習が始まりました。

4組の親子に参加していただき、その中から6人の子どもたちと受講生たちとの待ちに待ったふれあいです。しかし、最初はみんな子どもたちを取り囲んだまま動けず、何をすればいいかわからないといった状態でした。ですが、少しずつ子どもたちも受講生たちも緊張が解けていき、あっという間にみんなが笑顔になっていました。一緒に絵本を読んだり、ままごとをしたり、受講生の腕の中でリラックスする様子を見せたり、好きな食べ物の話をしたりと、一気に距離が縮まったように感じました。

子どもたちとふれあう、といった機会があまりない中で、こういった場を設けていただき、受講生たちにとっても本当に貴重な時間を過ごすことができたのではないかと感じました。



報告 2015.8.6 オープンキャンパスで相談コーナー設置

8/6（木）に、オープンキャンパスを訪れる高校生にむけて、大学院生・学部生が窓口になり、高校生が気軽に相談できる相談コーナーを、今年度も経済学部と農学部を設置しました。

訪れる高校生にとって、いきいきと研究や学業に取り組む大学院生・学部生に出会い、学部の様子や研究の一端に触れることで、進路選択の幅を広げ、自身の可能性について考える貴重な時間になったのではないかと思います。

経済学部

経済学部では、11:30～15:00に、現役の学部生が相談に応じ、多くの高校生が相談に訪れました。

入学後の学生生活や大学の雰囲気、授業内容や勉強方法、入試対策に関することから地域間との交流についてなど、今回も質問内容は多岐にわたりました。訪れた高校生の、香川大学に対する興味・関心を強く感じ、それに答えるように、学部生たちも自身の経験を笑顔で話していました。

グループで話しているところからは時折笑い声も上がり、終始和やかな雰囲気が流れ、相談にきていた高校生からは、とてもよかった！などの声もいただくことが出来ました。



農学部

今年度は、前年度の人数を大きく上回り、12:30～15:50の約3時間の間に35名の学生と数名のご父兄が相談に来られました。学生生活、部活・サークル、入試対策などの大学に関する質問から、香川県についての質問など、多岐にわたって相談を受けました。

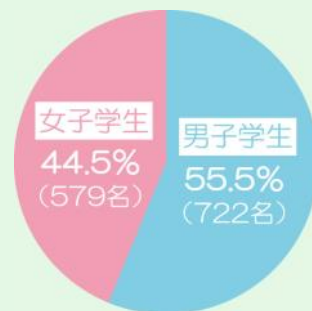
今年度も、女子高校生のみならず男子学生の相談も多くありました。アンケート回答によると、相談を受けた高校生は皆満足度は高く、進路選択の参考になったようです。県外からの参加者の相談も非常に多かったように感じました。



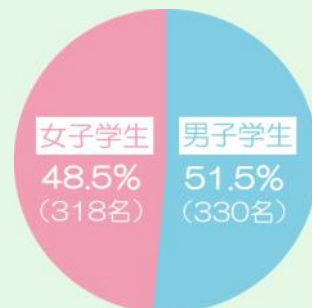
今年も、輝く女性研究者・卒業生が掲載されているロールモデル集を、来て下さった高校生にお渡ししました。

これからの進路選択の一つとして、少しでも参考になればいいなと思います。

経済学部学部生男女別割合
(2015年5月1日現在)



農学部学部生男女別割合
(2015年5月1日現在)



香大っこサポーター託児体験実習報告書

- ・日 時：平成27年10月1日（木）10：30～15：00
- ・場 所：集団療法室・心理教育面接室3（北8号館2階）
- ・参加者：20名（男性：5名、女性：15名／教育学部：18名、経済学部：2名）

7月8日（水）に幸町キャンパスで実施した「香大っこサポーター養成講座 説明会」に続いて、10月1日（木）「香大っこサポーター託児体験実習」が行われました。

香大っこサポーターの個別の託児に備えて、指導者が見守る中、実際の乳幼児の預かりを通して具体的な託児技術を習得することを目的に行いました。

国分寺子育て広場「ぶんぶん」を利用する保護者の方々にご協力いただき、託児ボランティアあゆみ代表 梶ヶ谷真知子さんとスタッフの方のご指導のもと、11ヵ月から3歳まで、計13名の乳幼児の託児を体験しました。（今年は参加人数が多かった為、2部屋使用し、集団療法室は年齢の大きい子、面接室は小さい子、と部屋を分けて実施しました。）

始めに、託児をする上での環境作りやおもちゃの出し方などで気をつけるべきことを教えていただき、その後、実際に保護者からお預かりする際は、託児シートの記述を参考に、子どもさんの特徴や好きな遊び、アレルギーの有無などをお母さん方と確認しました。お母さん方が部屋から出て行った後は、絵本を読んであげたり、一緒におもちゃで遊んだりするサポーターがいる一方、お母さんと離れて泣き出してしまいう子どもに戸惑うサポーターもあり、それぞれが一生懸命に子どもと向き合っていました。

お昼の時間は、みんなで一緒にお弁当を食べました。すんなり食べてくれる子もいれば、なかなか落ち着いて食べてくれない子もいたり、ここでも、その子によって対応が違いました。昼食後は、眠たくなり泣き出してしまいう子を辛抱強くあやして寝かしつけたり、初めてのおむつ替えにも挑戦し、最初なかなか遊んでくれなかった子どもも徐々に打ち解け、最初とは少し違う、ゆったりとした時間を過ごすことが出来ました。実習後にもなると、サポーターにべったりのお子さんもいて、「明日も学校に行く！」という嬉しい言葉も聞くことが出来ました。

サポーターからは、「子どものやりたいことを見逃さず、どうしたいかを分かることはとても難しかった。なかなか心を開いてくれなかった子が笑ってくれた時はうれしかった。」「好奇心旺盛なのはいいことだが、その分危険なことやしてはいけないことをする可能性も高まると感じた。」「泣く子もいれば、全く泣かない子もいて、子どもによって対応を変えるのが大変だった。」「スヤスヤ寝てる姿や一生懸命遊ぶ姿を見てるととても癒されました。お母さんの大切なお子さんを責任もって預かれるよう、がんばろうと思いました。」との感想があり、とても有意義な体験をすることが出来たのではないかと感じました。

ご協力いただきました、国分寺の保護者の皆さん、梶ヶ谷さん、託児ボランティアあゆみのスタッフさん、本当にありがとうございました。



香川大学 男女共同参画推進室

香川県高松市幸町1-1 北5号館1階

TEL : 087 (832) 1055
内線 : 1055
FAX : 087 (832) 1057

<http://www.kagawa-u.ac.jp/sankaku/>

sankaku-room@ao.kagawa-u.ac.jp